

[新着ビデオ]

分類	番号	題名	内容	企画	時間(分)	制作年	ビデオ/DVD
A	142	家庭からふりかえる人権 話せてよかった	夫婦、親子のような親しい関係性において、一人の人間として尊重する意識がおろそかになってしまうことがあり、家庭の人間関係をふりかえることで、組織や会社における人権意識も見つめ直そうとするもの。	東映(株)	27分	2020	DVD
A	143	なぜ公正採用選考は基本なのか	公正採用選考をすることは、企業にとって基本であるというテーマであり、さまざまな部署の多様な意見を受け止め、応募者が質問を受けたときどう感じるか。不適切な質問とはどのようなもので、なぜ不適切なのか。また、逆に適切な質問とはどのようなものか。そもそも、なぜ公正採用選考をすることは基本なのか向き合っていく内容である。	東映(株)	25分	2019	DVD
A	144	「違い」を「力」にするために 一職場のコミュニケーションのヒント	もともと、人と人には違いがあり、コミュニケーションはその違いを乗り越えるための重要な手段であるともいえるが、「職場の人権」を考えるうえで、「違い」を「力」にしていくために、どんなコミュニケーションのあり方でそれを実現していけるのかについて事例を通して考えていく。	東映(株)	26分	2020	DVD
E	31	知りたいあなたのこと	2人の難病患者さんと、てんかんと発達障害をもつ大学生が、どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか、外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容である。	東映(株)	21分	2019	DVD
F	130	今そこにいる人と、しっかり出会う	いま、現代社会でもさまざまな差別の問題が起こっているが、本作では、同和問題について理解を深めていただくと同時に、同和問題をモチーフに、人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになる作品である。	東映(株)	24分	2020	DVD
F	131	水平社を立ち上げた人々	日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにしました。自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより「差別」や「いじめ」を根絶するため、いま何をなすべきか問いかける。	東映(株)	17分	2020	DVD
F	132	ひとと皮革(かわ)の歴史	「死は穢れている」という差別につながる考えさえも、ほかならぬニカワでできた墨の文字や絵の助けを借りて、社会へ広がっていった。このDVDでは、皮革製品の製造過程を取材した貴重な映像を通して、部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考えさせる教材である。	東映(株)	19分	2020	DVD
Z	42	パワハラのない風通しの良い職場をめざして	職場の多様性を尊重し、ハラスメントのない風通しの良い職場を実現するために、望ましいコミュニケーションの方法を紹介する。	(株)自己啓発協会	34分	2020	DVD